

日本で最も美しい村

いいでのいじゅうちょう

飯豊の移住定住

「たくさんの町がある。
でも私は飯豊を選んだ。」



飯豊町の紹介



飯豊町の概要

飯豊町は山形県の南西部に位置し、総面積の8割以上を山林が占める緑豊かな町です。白川の水と肥沃な耕地を利用した農業地帯で良質米を生産し、肉用牛の産地でもあります。仙台と新潟を結ぶルートの中点地点となっており、交通の要衝となっています。

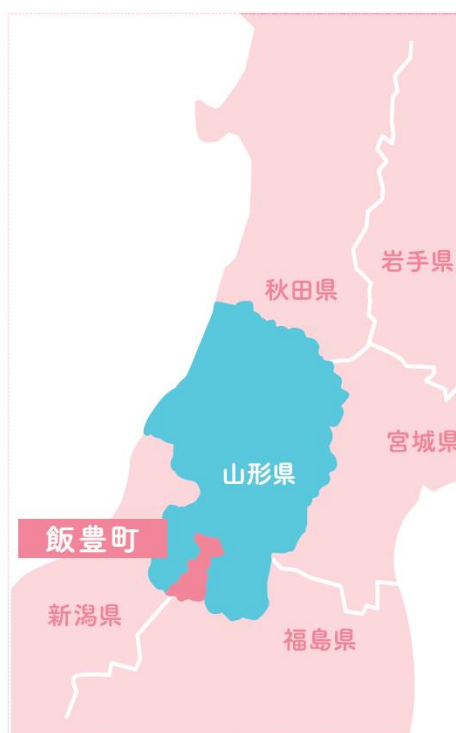
降雪期間は11月から3月、山間部では3-4mの積雪となることもあり、特別豪雪地帯に指定されています。

人口
7,075人

世帯数
2,360戸
※ 2019年1月時点

総面積
329.41km²

町の木 / 花
もみじ / ゆり



山形県について

東北地方の日本海側に位置し、蔵王、月山、鳥海、吾妻、飯豊、朝日と日本百名山に数えられる山々が鎮座し、日本三大急流の一つである最上川が流れる、自然と人間が調和して存在する恵まれた地域です。

人口
1,101,452人
※ 2017年時点
面積
9,323.15km²

市町村数
35市町村
特産
さくらんぼ、ぶどう、
スイカ、ラ・フランス
米、枝豆、酒、牛肉
ワイン、そばなど

ここが自慢！

35市町村全てに温泉があります。
飯豊町には4つの温泉施設があります。

飯 豊 町 の 特 徴

田園散居集落

豊かな田園の中に屋敷が点在し、各家々では冬期間の厳しい北西風や雪を遮るために、屋敷の西側に“屋敷林”を植えました。この“屋敷林”は全国的にも数少なく、飯豊町の特徴的な景観を形成しています。



里山景観・里山文化

中津川地区は周囲を山に囲まれ、町内でも特に雪深い地です。ここには、古来より引き継がれてきた菅笠作りや、山の恵みをふんだんに使った郷土食など、昔ながらの文化が色濃く残っています。

飯豊連峰

東北のアルプスとも呼ばれ、日本百名山の一つに数えられています。飯豊連峰の山々から流れる清らかな水は、大地を潤し肥沃な稲作地帯を形成し、農村文化を育んでいます。



the most beautiful
villages in japan

飯豊町
山形県

「日本で最も美しい村」連合

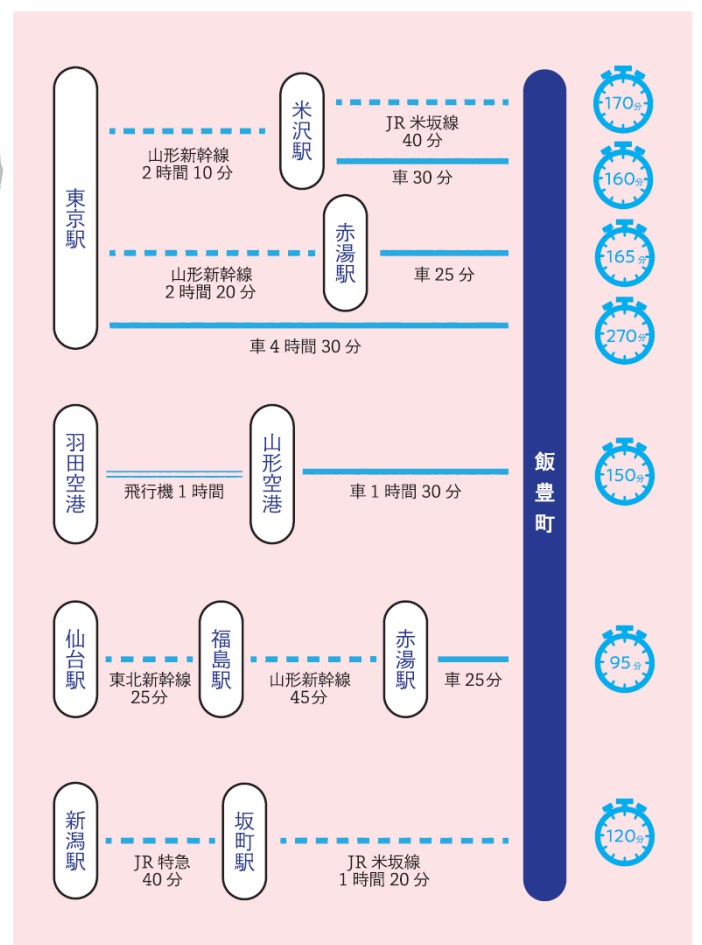
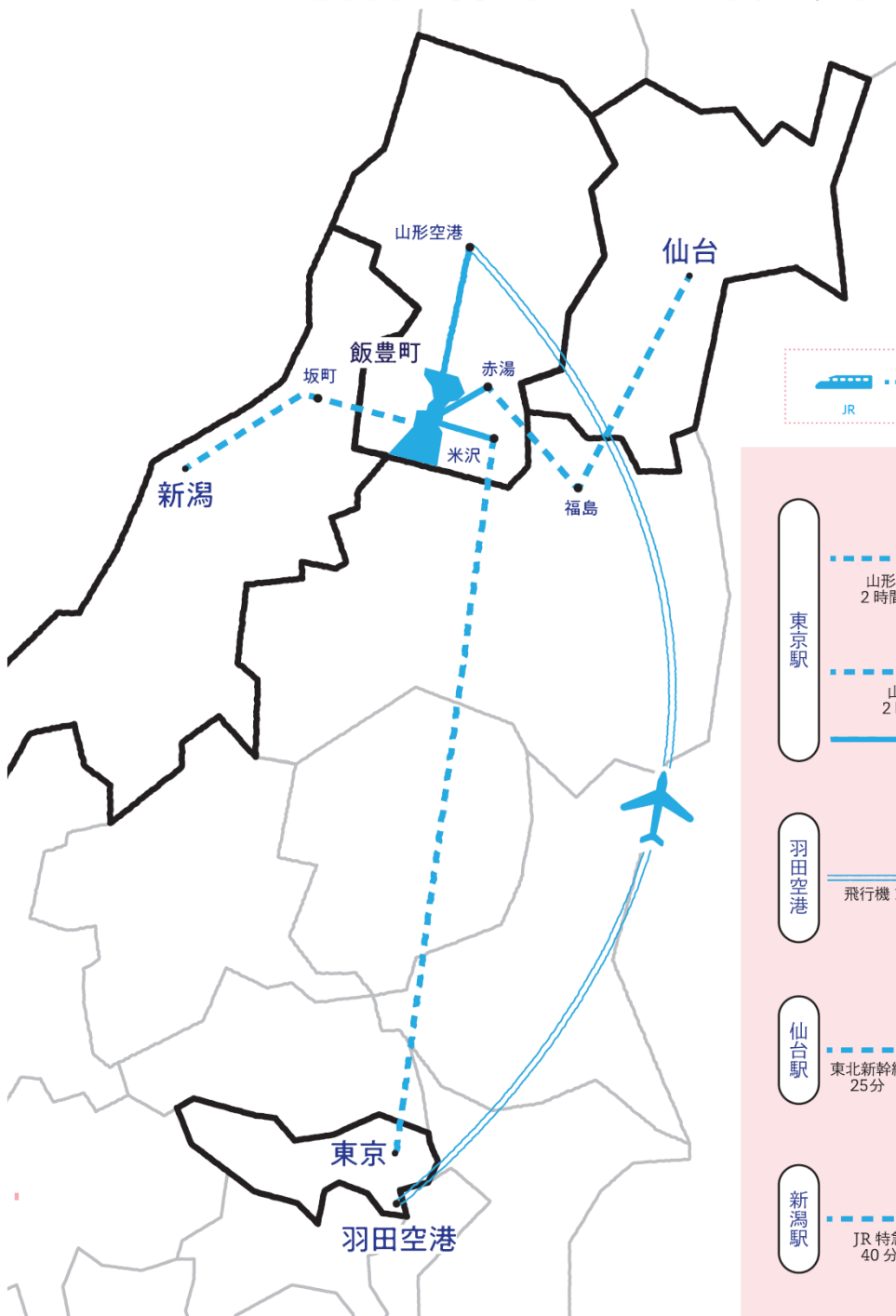
『田園散居集落』『中津川地区の里山風景、里山文化』『飯豊連峰』の3つが地域資源として認定され、飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。小さくても輝くオンリーワンを持つ町として誇りを持って自立し、将来にわたって美しい地域であるために活動しています。

「日本で最も美しい村」連合とは

『フランスで最も美しい村』の活動を手本とし、失ったら二度と取り戻すことのできない日本の農山村の景観や環境・文化を守ることを活動目的として、2005年に7つの村からスタートしました。飯豊町は2008年に加盟し、現在では63の町村地域が加盟しています。

アクセス

「仙台・新潟まで2時間、東京まで3時間」

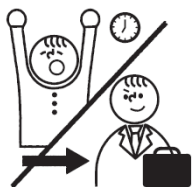


車でのアクセス時間を例えると

米沢市から

30分 / 約20km

朝起きて出発までの時間



仙台・新潟から

120分 / 約110km

焼肉食べ放題コースくらい



山形市から

70分 / 約50km

カラオケ3人で行ってひとり2曲歌って帰るくらい



東京から

270分 / 約350km

飲み放題コース終了後二次会でカラオケに行き帰るくらい



暮らし

交通



主な移動手段は車です

飯豊町では、成人はほぼ1人1台、車を所有しています。通勤にも、ちょっとしたお出かけにも車で移動することが多いです。



乗り合いタクシー『ほほえみカー』

低価格で利用できる乗合タクシー方式のデマンド交通システムです。事前登録で、指定されたエリアのどこでも乗り降りできます。



高校生の通学に活躍『JR 米坂線』

町内には3つの駅（萩生駅・羽前椿駅・手ノ子駅）があり、高校生の通学手段としても活用されています。

気 候

『特別豪雪地帯』に指定されています。万全な除雪体制・丁寧な仕事が自慢。

多いところでは3～4mの積雪になることもある豪雪地帯です。移住して最初の冬は雪の多さにびっくりするかもしれませんが、町の除雪体制がしっかりしているので、通勤に困ることはほとんどありません。とはいえ、移住を考えている方は一度『冬の飯豊町』を体験することをおススメいたします。



雪の活用

昔ながらの生活の知恵『雪室』を現代版に再生した雪室低温貯蔵施設。湿度の高い冷気が、貯蔵した野菜の糖度を増し、お酒が熟成されるなど、プラスαの価値を生み出します。雪を厄介者としてではなく、資源として活用しています。



移住者インタビュー

「大学時代に魅了された飯豊町・中津川の自然。
気づいたら中津川に住んでいた」



外の寒さを感じさせない、薪ストーブの前で。

インタビューに応じてくださった

金野伸 さん

宮城県出身

山形の大学を卒業後、山形県小国町での暮らしを経て、縁あって飯豊町中津川地区へ移住。趣味は登山。

金野やよい さん

東京都出身

緑のふるさと協力隊として、1年間徳島で暮らし、その後引き続き協力隊員として山形県小国町へ移住し、伸さんとお会う。

学生時代に訪れた中津川。こんな所に住めればいいなと考えていた。

飯豊町に移住したきっかけを教えてください。

飯豊に初めて来たのは、学生の頃です。出身が海の方なので、山形に来たら山ばかりで新鮮に感じました。ここでしか楽しめないことをしようと思い、山登りを始めました。登山を通じて山形の自然環境、森林に興味を湧き、森林活動の団体と知り合い、活動に参加したのですが、この団体の主な活動地が中津川でした。学生時代から「こんな場所に住めればいいな」と考えていましたが、そのころはまだ飯豊町に住むなんて思ってもいませんでした。大学卒業後には森林に関わる仕事がしたいと思い、隣の小国町に移住して林業を

していた時に、知人に中津川で仕事をしないかと誘われ転職しました。最初は小国町から通っていたのですが、タイミング良く中津川に空き家が売りに出ているとの情報を得て、思い切って飯豊町への移住を決意しました。

自然の魅力、
素晴らしさを伝えたい

現在はどんなお仕事をされていますか？

子供たちに自然体験活動の場を提供する青少年教育施設で働いています。広大な山林を含む敷地の環境整備や、利用者のクラフト活動で使用される木の実や枝など自然物の調達などを担当しています。仕事を通じて、利用者の方々に、自然の魅力、素晴らしさを伝えられればと思っています。

自分達が生きていけるのは 自然の恵みのおかげなんだ と実感できるのが 飯豊町の魅力。



冬の飯豊山。春にはこの雪が溶けて、新たな命を育む。

春秋の食材、夏のホタル、 冬の雪

飯豊町（中津川）の魅力を教えてください。

飯豊町に住んでいると、自分たちが生きていけるのは自然の恵みのおかげなんだと感ずることが出来ます。わかりやすいところというキノコや山菜があるのですが、山に降った雪が川になり、その川があるから作物が生まれる。厄介者扱いの雪も、命を育む水になるのです。自然の恵みを享受しているということを感じられるのが、中津川地区だと思います。星がとてもきれいに見えたり、夏は蛍が見えたり、鳥の声で目が覚めたり・・・こんなに贅沢なこととは

ない。自然を楽しめるという点においてはこれ以上に良いところはないです。

除雪の労力は家々の条件で変わる

雪が多くて大変なことはありますか？

学生時代は米沢市、その後は小国町にいたので雪国暮らしには慣れていました。中津川地区は飯豊町の中でも雪の多い地域なので、よく「大変だね」と言われるのですが、除雪にかかる労力は割と楽な方だと思っています。除雪で苦勞するのは、除雪した雪の捨て場所の問題が大きいと



飯豊山の山頂。標高は2105m。

考えているのですが、今住んでいる家は周囲に他の家がないため、捨てる場所に悩むことがありません。また、私たちの家は屋根に雪が積もらない構造になっているため、雪おろしの必要がないこと、除雪機を持っていることも、除雪の労力を軽減する要因になっています。

家を維持するための冬対策も必要

とても雪深い地域ですが、その辺りの不安はありましたか？

毎年不安はあります。冬の間、家を維持するには、屋根の雪が滑り落ちるように常に家を暖めておいたり、水道管が凍結しないように対策する必要があります。最初はいろいろ痛い目にあったこともありましたが、対策法を身につけて、何とかなっています。

インターネットショッピング、宅配を活用

買い物はどうしていますか？

中津川に買い物できる場所はないですが、幸い職場の近くにはあるため、仕事帰りに買い物をしています。また、インターネットショッピング、生協の宅配を活用しています。スーパーとそれほど変わらない値段で買えます。また、子供を連れての買い物は大変なので、重い物でも自宅まで届けてくれるのは助かります。

子供の通学はよく調べた方がいい

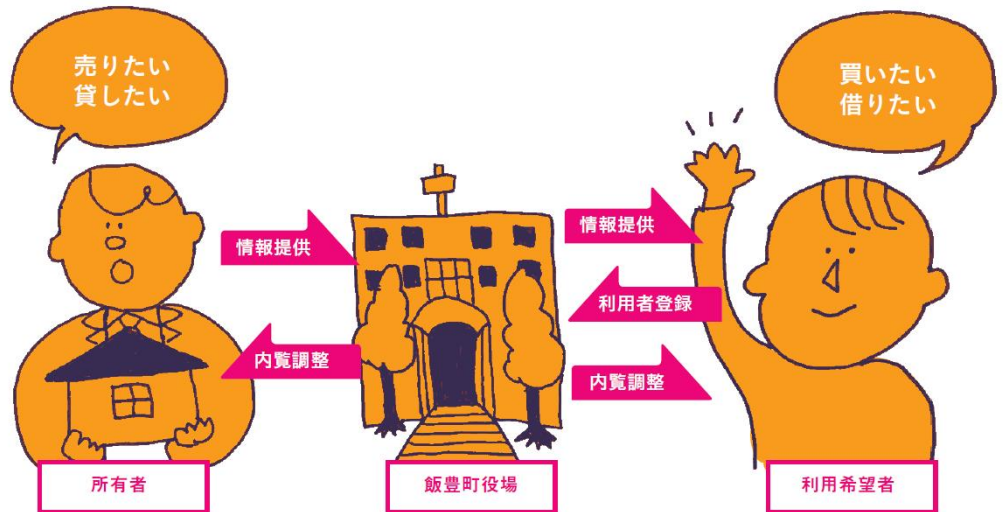
移住する前に考えておいた方がいいことは？

小中学校は、家から学校までの距離に応じてスクールバスを利用できますが、未就学児は送迎バスがない保育園が多く、家と園、保護者の職場が離れていると送り迎えが大変です。また、高校に通うには最寄りの駅まで自家用車で送迎する必要も、住む地域によっては出てくるでしょう。

住まい

空き家バンク

空き家・空き地を所有する方と、購入、賃貸を希望する方をつなぐ町の制度です。空き家などの登録物件の情報はHPで閲覧できます。内覧を希望する時は、役場の担当課が仲介し、日時を調整します。内覧後の交渉や契約は、物件所有者と利用希望者間で行います。



空き家バンク物件例



所在地：中津川地区 価格：200万円 間取り：6DK

POINT

除雪機・テレビ等家電 山林付！

定住促進住宅「いいでハイツ」



所在地：萩生地区 価格：30,400円～38,000円

駐車場1台2,160円/月 間取り：3DK

備考：5階建 入居要件あり

飯豊町には、公営住宅が5か所、民間アパートが6か所あります。

飯豊町の買い物事情

週末は大型スーパーでまとめ買いをするのが主流！

町内店舗の利用の他、週末に車で10-15分の隣の大型スーパーでまとめ買いすることが多いです。大型の衣料品店などのある米沢市へは車で約30分。また、インターネット環境が整っているため、通販にも困りません。町内の加盟店で1,000円以上注文すると商品を自宅まで届けてくれる「商工会宅配事業」という嬉しいサービスもあります。

主なお店

スーパー（萩生地区）

コンビニエンスストア（萩生地区）

ホームセンター（椿地区）

ドラッグストア（椿地区）

ガソリンスタンド（椿地区、添川地区、手ノ子地区、中津川地区）

※上記の他、個人商店が点在しています。

スーパー・コンビニは少ないですが困ることはありません

仕事

農業・工業・観光が基幹産業。兼業農家も多いです。

工業

電気部品製造を中心とした企業 14 社が稼働している東山工業団地、大手自動車メーカーの自動車部品工場など、飯豊町の自然や景観を守りながら工業の発展にも力を入れています。また、町内企業も多く、随時人材募集を行っています。

農業

米、米沢牛、アスパラガス、トマト、キュウリ、イチゴ、サクランボ、山菜、サトイモなどが特産です。兼業農家として、企業に勤めながら休日等を利用して稲作や畑作に勤しむ方も多いです。

観光業

年間 3,000 人を超える海外からの旅行者を迎える他、白川ダム湖の水没林や山菜のシーズンは多くの観光客が訪れます。中津川の農家民宿は、心のこもったおもてなしと、山の幸を使った郷土料理を目当てにリピーター続出です。

新規就農・支援

充実した新規就農支援。農業研修から農地獲得まで、手厚いサポートでチャレンジを応援します。

新規就農を目指して移住する方が多い飯豊町。その理由は、短期(1泊2日～2週間)・長期(2年間)の研修受け入れや、各種助成制度の充実などに積極的に取り組んでいます。新規就農者同士で、効果的な栽培方法を教えあったりするつながりも生まれています。

就農支援を一部ご紹介！

1 ターン就農促進支援事業

1 ターン独立就農または独立就農者育成研修事業での農業研修生に対し、条件に応じて最大3年間までアパート賃貸料の一部を助成します。

農業次世代人材投資資金（準備型）

県に認定を受けた就農研修生に対して、年間150万円を最長2年間給付します。

農業次世代人材投資資金（経営開始型）

新規就農者に対して、経営の安定を目的として年間最大150万円を最長5年間給付します。

飯豊町新規就農促進対策事業

農地賃借料補助、園芸ハウスの新設取得料の一部補助、農地取得、農機具取得補助など。

新規就農への STEP

1

研修・就農相談

飯豊町役場や『移住フェア』等で相談に応じています。

2

短期体験

実際に農業や飯豊町の暮らしを体験して、農業への理解を深めます。

3

農業研修

基本的な農業技術をベテラン農家から学びます。

4

研修・就農相談

目指す経営内容を明確にし、事業計画を立てます。資金、農地、住宅等の準備もしっかりと。

5

就農準備

研修先や先輩農家のサポートを受けながら、経営安定に向けてこれからが夢へのスタート。

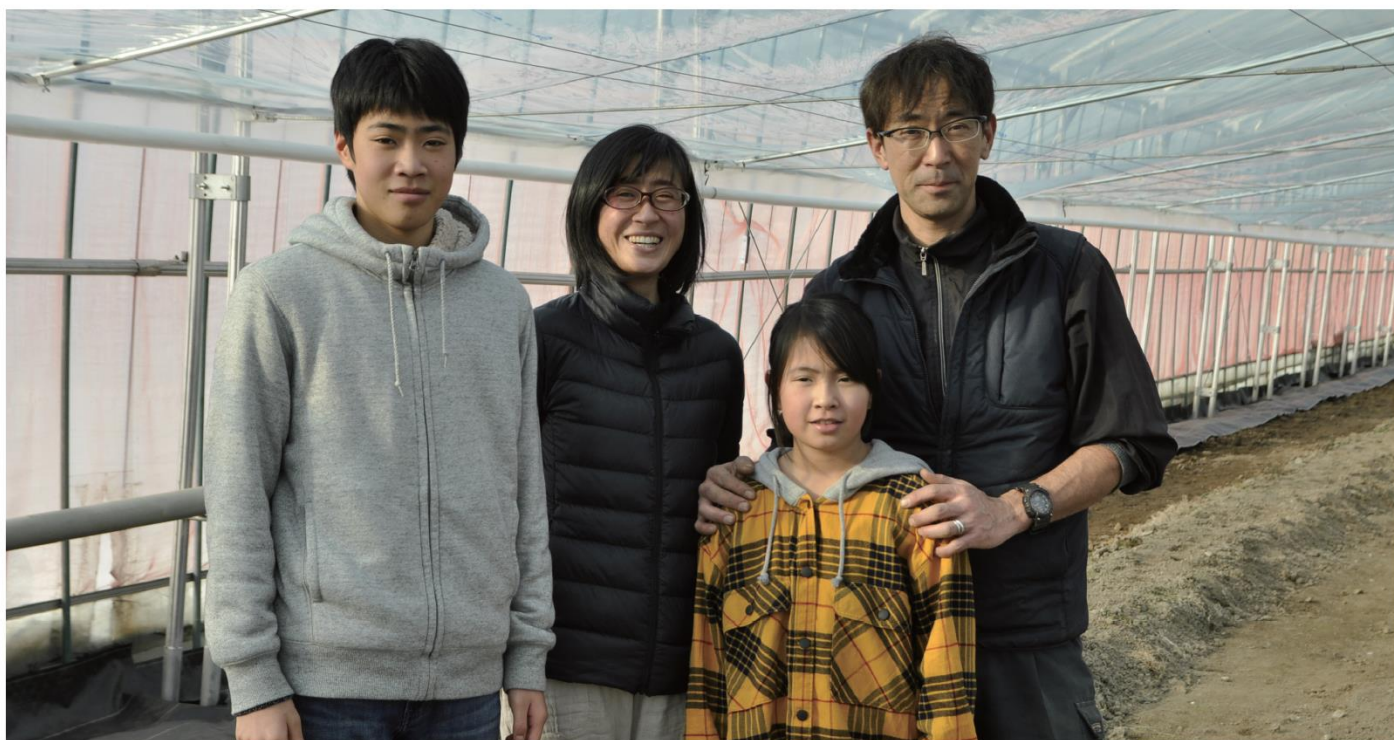
6

独立就農

経営安定までは時間がかかります。目標に向かって一步一步確実に。

新規就農者の声

『ナス1個農家から置賜 No.1 農家を目指して』



移住前にトライした家庭菜園では、収穫がナス一個だったと笑う藤川さん夫婦

インタビューに应运てくださった

藤川直亮さん、陽子さん、
大輝君、美咲さん
東京都出身
飯豊町に移住し、就農3年目。
5人家族

感じたご縁と

野菜へのポテンシャル

飯豊町を選んだ理由はなんでしたか？

飯豊町との出会いは、農業人フェアへ参加したことです。フェアなどを通じて声をかけられた所へは、北から南までたくさん行きました。その中でも飯豊町は他の町とすべてが違いました。ポテンシャルの高さと空気感、人、町役場の対応。総合的に考え、家族で多数決をした結果、満場一致で飯豊町になりました。

「自分の可能性に蓋をしてはいけない。」

農業を始めようと思ったきっかけを教えてください

移住前は青果市場で仲卸の仕事をしていました。青果物を扱う仕事の中で、農業の可能性と面白さに憧れを持つようになりましたが、当時は新規就農には莫大な資金が必要だったため、なかなか一歩を踏み出せずにいました。その後、仏具やお線香を扱う職場で働いていた時、とてもお世話になったお寺の先生から言われたのが「自分が働けるのは限りがある。新しい自分の可能性を見つけなければいけない。自分の可能性に蓋をしたら人として進歩が無くなる」という言葉。それが心に残り、もともとあった「農業をやりたい」という気持ちが再燃し、農業をはじめました。

「人として当たり前に暮らせる普通」

飯豊町の魅力を教えてください

人として幸せを感じるためにはしっかり生きるステージが整っていることが重要だと思います。寝ることができて、食べることができる。それを与えてくれるのは、地球の恩恵。やはり四季を感じることができるのは重要です。寒さがあるから暖かさがある。寒暖差があるからおいしいものができて、それによって私の家族は食べていけるのだと思います。街灯もないので、子供は暗くなったら家に帰ってくる。人としての判断力が重要になってくる時代に飯豊町ではそれを培うことができます。人として当たり前の生活ができることが飯豊町の魅力です。

「仕事ではなく
“生きているだけ”」

農業のお仕事は大変ですか？

1日8時間労働で計算すると、自分の場合は1年で約500日働いていることになるらしいのですが、正直働いている感覚がありません。日が昇ったら働き、日が沈んだら寝るという当たり前の生活を送っているだけです。私はたくさんのお金を持っていることが裕福とは思わない人間。雪の中に埋まって甘味を増したキャベツを掘り起こして食べたほうが、よっぽど幸せを感じます。やりたいことをやっているの、疲れの質が違う。精神的には常に満たされた状態です。

「新規就農者の挑戦を
支えてくれる」

飯豊町で農業を始めてみていかがでしたか？

「飯豊町は自分たちの挑戦を支えてくれる。誰もさげすんだり、非難したりしない。生かしてくれる町」だと、私と同じように新規就農で飯豊に来た人は口をそろえて言います。少し考え方が古いかな、と思う時もあるけれど、例えば自分がやっているような新しいやり方に興味を持って、「教えてくれ」と言ってくる先輩農家や酪農家の方もいる。古い考えから新しいものを導き出していくような「温故知新」をできるところだと思います。

新規就農者の挑戦を
支えてくれる
いいでファーマーズ

いいでファーマーズという出荷組合を作っています。9割が新規就農者で構成されているいいでファーマーズでは、お互いに知恵や技術を教え合ったりしています。



「Go for it。」

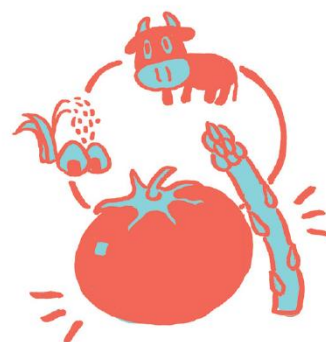
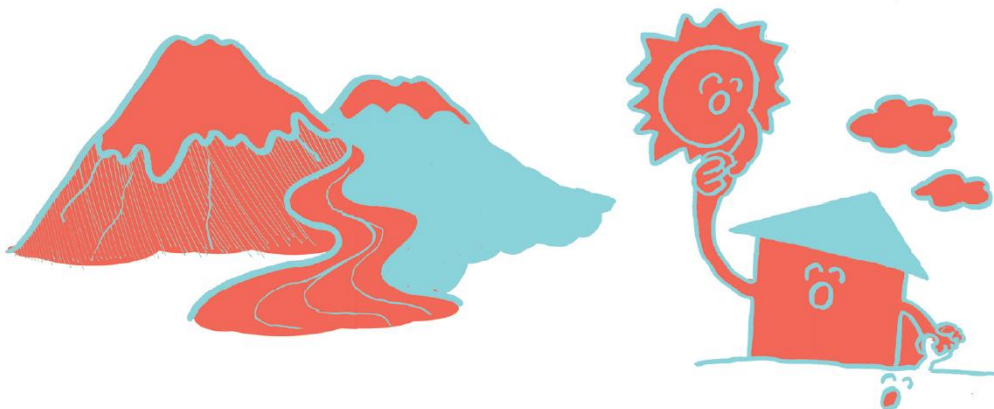
ここは頑張る人、チャレンジする人を
応援してくれる町。まずは来てみたらいいよ。

藤川さんが考える飯豊町のポテンシャル

水がとってもキレイ

災害が少ない

お肉も野菜もおいしい



教育

教育施設

小学校（2019年1月現在）

4校……第一小学校（萩生地区）
第二小学校（椿地区）
添川小学校（添川地区）
手ノ子小学校（手ノ子地区）

中学校

1校……飯豊中学校（椿地区）

高校

町内に高校はありません。
近隣市町にある高校に電車等で通学しています。

遠くても安心。むしろ遠くてラッキー(?)

小学校では、通学距離が冬季が2km以上、夏季は4km以上で
スクールバスの送迎をしています。



町立第一小学校



町立第二小学校

保育施設

保育園

飯豊町つばき保育園（椿地区）

対象：生後7か月から小学校就学前までの児童

幼稚園・児童センター

添川児童センター（添川地区）

対象：3歳児から小学校就学前までの児童

手ノ子幼稚園（手ノ子地区）

対象：3歳児から小学校就学前まで

認定こども園

飯豊わくわくこども園『幼児部』（萩生地区）

対象：3歳児から小学校就学前までの児童

飯豊わくわくこども園『乳児部』（中地区）

対象：生後6か月から2歳児までの児童
（労働・疾病等で保育に欠ける世帯対象）

子育て支援センター

『こどもみらい館』

こどもみらい館は、未就学の子どもと保護者、小学生・中学生等の集いと交流の場です。町内の方の利用は無料です。

- 子育て中の親子の遊びと子育て仲間の交流
- 多彩な内容の催し
- 異年齢児との交流
- 安全な玩具を揃え、安心な遊びを提供
- だれでも気軽に子育て相談可
- 急な用事のときの「一時保育」の受付窓口



町民総合センター『あへす』に隣接。
図書室も利用できます。

働くパパママも安心。産休明け保育・延長保育。

飯豊町では、生後3か月からの産休明け保育、
延長保育(7:30am - 6:45pm まで)を実施しています。



つばき保育園



添川児童センター

子育て支援

飯豊町ふるさと定住いいですね条例

すこやか出産祝

町内にお住まいの方が出産した場合、祝品贈呈

第1子……30,000 円（商品券）

第2子……50,000 円（商品券）

第3子以降……170,000 円（現金）

ときめき結婚祝

町内在住の方が結婚した場合、一組につき祝品（商品券）

30,000 円を贈呈。

めざみっ子入学祝

町内在住の方が小学校及び中学校への入学する際、

それぞれ祝品（商品券）10,000 円を贈呈。

子育て支援医療

18 歳までの医療費全て無料（所得制限なし、自己負担分全額助成）。入院時の食事負担金も給付します。

妊婦検診助成事業

一般的な検査 14 回分の費用を 1 回目 10,000 円、2 回以降は 5,000 円を限度額として助成します。その他、超音波検査 4 回分の費用を、あわせてヒト T 細胞白血病ウイルス -1 型、子宮頸がん検査、クラミジア検査の全額を助成します。

不妊治療費助成事業

不妊治療（男性不妊治療を含む）に要した医療費の自己負担額の 1/2 を交付します。

対象となる不妊治療が終了した年度から交付し、限度額及び年齢制限はありません。

上記の他、様々な支援で結婚、出産、子育てしやすいまちづくりを推進しています。

学習支援

町営学習教室『いいで希望塾』

町の将来を担う人材育成を目指し、学校の補足的・発展的な学習機会を提供する町営の学習塾です。

対象は中学校 1 年～3 年生で、年間 30 時間、英語と数学の講義が受講料無料で受けられます。（テキスト代は有料）

学童クラブ

放課後や夏休みなど長期休業期間に保護者が就労等で家を不在にしている小学生を対象に、生活・学習および遊びの場として、心身ともに健全な育成を図ることを目的とした学童クラブを開設しています。



いいで希望塾

いいで希望塾では 3 つのポイントを大切にしています！



- ①学習の習慣 ②学ぶ意志 ③やればできるという自信

介護・医療

医療機関

飯豊町国民健康保険診療所（樺地区）

内科・小児科・循環器内科

飯豊町国民健康保険診療所附属中津川診療所（中津川地区）

内科・外科・皮膚科



公立置賜総合病院のサテライト医療機関に位置付けられ、診療所で要検査と診断された際には紹介状の発行を行うなど、密接な連携のもと、診察を行っています。

さゆり内科歯科クリニック（萩生地区）

内科・歯科・整形外科・リハビリテーション科



公立置賜総合病院

山形県と長井市・南陽市・川西町・飯豊町が合同で設立した総合病院。救命救急指定病院となっており、ドクターヘリのヘリポートも完備されています。飯豊町役場のある樺地区から約 15 分。

公立置賜総合病院

（山形県東置賜郡川西町大字西大塚 2000 番地）

飯豊町を含む置賜地域には一般病棟（療養型を含む）13 施設、精神病棟 1 施設があります。また、訪問看護ステーションでは、要支援・要介護状態にある高齢者に対し、心身の状況・環境に応じて、可能な限り居宅において、その有する能力に応じて自立した日常生活が送れるように、他の事業者や職種と連携をとりながら、適切で効果的なサービスを提供しています。

介護施設

介護老人保健施設『美の里』（樺地区）

定員：入所 30 名 通所、リハビリテーション 30 名
比較的症状が安定して介護が必要な人のリハビリに重点をおいている介護老人保健施設です。医学的な管理のもとで、介護や看護、リハビリなどを行い、家庭復帰を目指します。

特別養護老人ホーム『ひめさゆり荘』（添川地区）

定員：2 施設計 109 名、ショートステイ 20 名
介護保険法に基づき、要介護の認定を受けた方で、様々な事情で在宅での介護が困難な方々をお世話する施設です。

グループホーム

グループホームひめさゆり荘（添川地区）
グループホームひめさゆり荘 2 号館（樺地区）
グループホームさわやか（萩生地区）

軽費老人ホーム

ケアハウスめざみの里（萩生地区）

総居室数：30 室

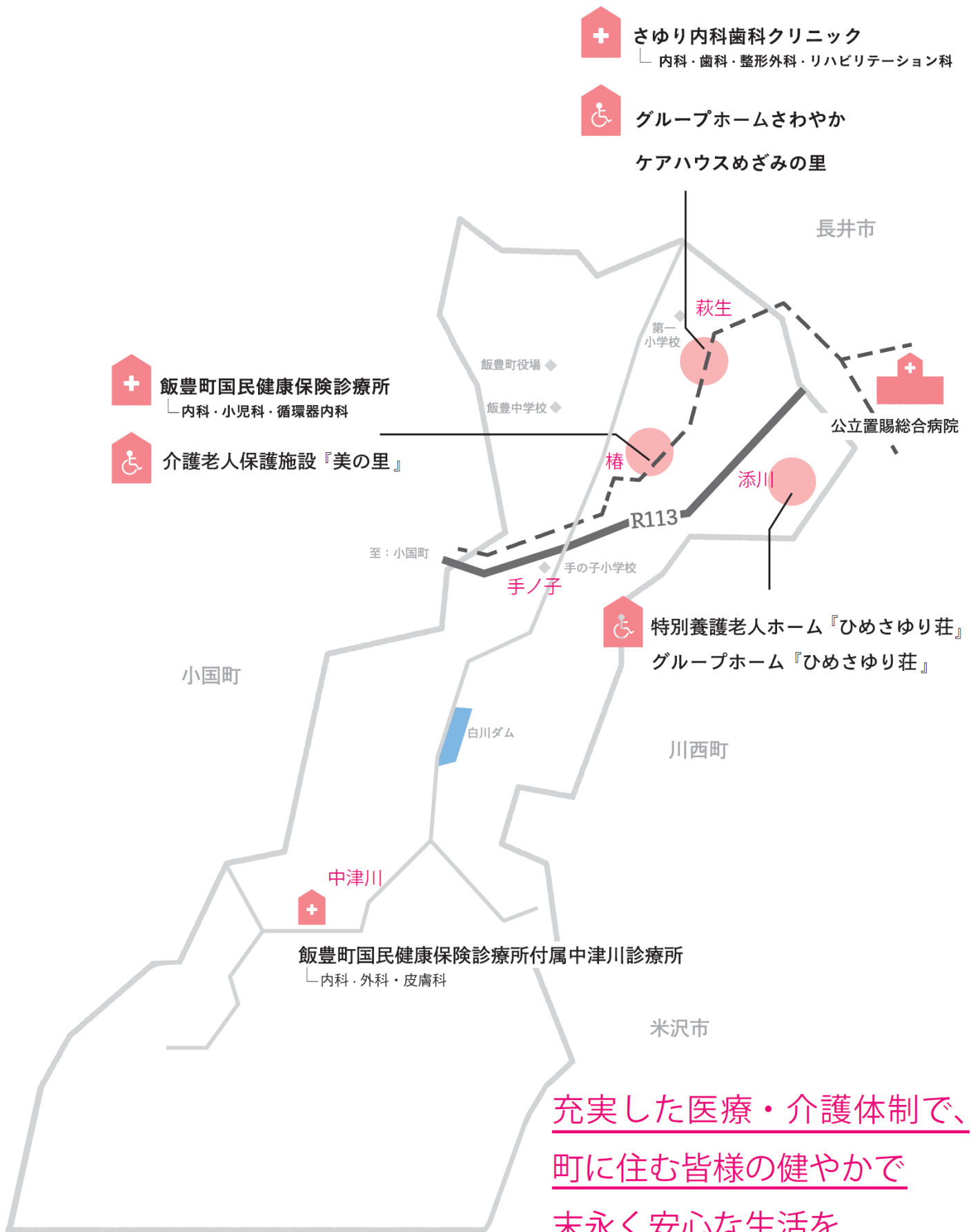
家庭環境や住宅事情等により、自宅で生活することが困難な方が低額な料金で利用できる、軽費老人ホームの一つです。

 さゆり内科歯科クリニック
└ 内科・歯科・整形外科・リハビリテーション科

 グループホームさわやか
ケアハウスめざみの里

 飯豊町国民健康保険診療所
└ 内科・小児科・循環器内科

 介護老人保護施設『美の里』



充実した医療・介護体制で、
町に住む皆様の健やかで
末永く安心な生活を
守ります。

飯 豊 の い い も の

特 産

どぶろく

一般的などぶろくに加え、
ももいろのどぶろく
『ももろく』を製造。



山菜

飯豊町の約 8 割を占める
広大な山林は、山菜の宝庫。



米沢牛

日本三大和牛「米沢牛」の
4 割を飯豊町で生産。

米

つや姫、はえぬぎ、
コシヒカリを中心に作付け。



こくわワイン

キウイによく似た
甘さと酸味が魅力のこくわを
100% 使用したワイン。



アスパラガス

飯豊町の気候が甘味の強い
グリーンアスパラガスを
生み出します。食感が人気。



飯豊町の美味しいお米を堪能できる！ 飯豊町のアンテナショップ

飯豊町の自慢のお米で作ったおにぎりを、東京都杉並区高円寺にある
アンテナショップにてお召し上がりいただけます。

特産品も紹介していますので、是非ご来店ください。

山形県飯豊町アンテナショップ IIDE（東京都杉並区高円寺北 2 丁目 7-6）

営業時間：10:00 am - 8:00 pm



文 化



菅笠づくり

冬場の手仕事として菅笠作りが行われてきました。今では
祭りでの使用が主で、山形県を代表するお祭り『花笠祭り』
で使用される花笠の約 8 割を生産しています。



獅子舞

7 月～9 月にかけ、町内 16 の神社において『荒獅子祭り』
が繰り広げられます。古くは 300 年前から、農作物の五穀
豊穰などを祈願するものとして大事に受け継がれてきま
した。

アクティビティ

自然で遊ぶ

登山

カヌー



飯豊山

中・上級者向け 標高 2,105m
「東北のアルプス」とも呼ばれ、日本百名山に数えられています。



天狗山

初心者向け 標高 612m
「山形百名山」のひとつ。天狗の鼻のように突き出た岩山が特徴です。



春の水没林の中を

いいでカヌークラブでは、事前予約でカヌーの乗り方のレクチャーを受けられます。非日常を感じるアクティビティです。

ウィンタースポーツ

山菜採り



豪雪地ならではの

スノーモービル、スノーシューを使った雪中トレッキングなど冬ならではのアクティビティです。スキー場は町内に1施設。近隣では蔵王スキー場や米沢スキー場などもおすすめです！



春の味覚、春の風景

食卓には採れたての山菜を使った料理が並び、塩漬けなどの加工に勤しむ様子も春の風景です。5月中旬になると観光ワラビ園がオープンし、県内外からたくさんのお客様がワラビ採りを楽しみます。

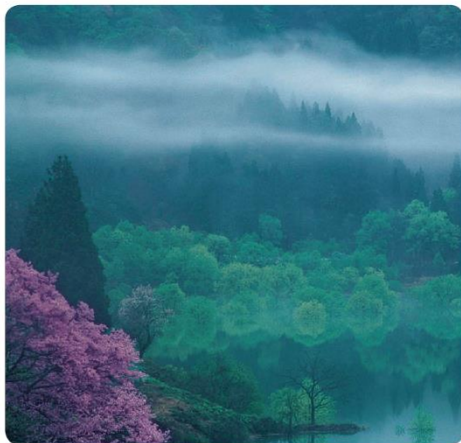


観光



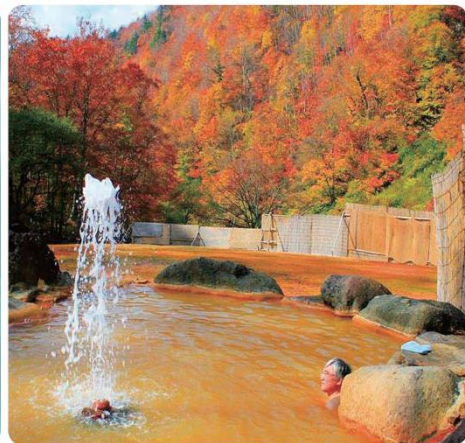
どんでん平ゆり園

東京ドーム4個分以上の広大な敷地に多品種約50万本のゆりが咲き誇る東日本最大のゆり園です。名物ゆりソフトが人気です！
ゆりの見頃/6月中旬～7月中旬



白川ダム湖の水没林

山からの雪解け水が白川ダムを満たす4月中旬～5月中旬にかけては、水嵩が増すことによって湖周辺の木々が水面から顔を出す『水没林』が幻想的な景観を生み出します。見ごろ/4月中旬～5月中旬



日本で唯一入浴できる間欠泉

知る人ぞ知る、山奥の秋湯。金茶色の湯花堆積地から、5～30分の間隔で噴水を吹き上げる炭酸間欠泉です。運が良ければ10mも噴出する瞬間を見ることができるとかも。※冬期間は閉鎖します。

移住へのステップ

移住までの流れ

移住の検討から決定まで、具体的にどのように進めればよいのでしょうか。
その基本となるステップを例としてご紹介します。

1 目的を考える

どのような環境で、どのような生活を送りたいのか、「譲れないポイント」を具体的に考えることが重要です。



2 条件とこだわりをリストアップ

「山が近い」「育児環境が充実」「家賃は〇万円まで」など、判断の基準になる事項をリストにしておきます。



3 情報を集める

都心部などで開催される移住希望者向けの相談会や、たくさんの自治体の情報が集まる移住相談センターに足を運び、自分の希望条件に合った町を探します。

4

実際に going してみる

町の雰囲気や環境を知るためにも、実際に町を訪れてみるのが大事。飯豊町では移住体験ツアーや、就農体験なども実施しています。



6

いざ、移住！！

移住が決まったら、引越しや学校の転入手続きなどの段取りを進めましょう。



7

地域に溶け込む

移住者にとって、地域になじめるかどうかは不安なことかもしれません。引越しが完了したら、地域の自治会や近所への挨拶を行い、行事などに積極的に参加しましょう。何か困ったことがあれば、きっと親身になってくれるはずです。



飯豊町Q&A

Q. 飯豊町に1ターンで移住する方はどんな方が多いですか？

A. 新規就農を希望して移住する方が多いです。あとは、一度来町されて、飯豊町の自然・食・人に魅力を感じて移住を検討する方が多いように思います。

Q. 飯豊町でおススメの休日の過ごし方は？

A. 何と言っても自然が豊かなので、季節ごとの楽しみがあります。春は山菜採り、夏はバーベキューや天体観察、登山、冬はスキーやスノートレッキングなど。あとは土地もたくさんあるので(笑)、畑で野菜作りを楽しむことも、都会ではなかなかできない過ごし方かなと思います。

Q. 車は必需品？

A. 町の中でも住む地域によって変わりますが、必需品と言えます。渋滞はもちろん無いですし(笑)、道路を走っている車の量も断然少ないので、ペーパードライバーでもすぐに運転できるようになります。

Q. 冬の間苦労することはありますか？

A. 道路は除雪がしっかりされているので、安全運転を心がければ車の運転は大丈夫だと思います。私道や家の周りは自分達で除雪しなければならないので、最初は苦労するかもしれません。町内では、除雪機を持っている家が多いです。

Q. 買い物に不便はありませんか？

A. 町内の商店やスーパー、ドラッグストアを利用するほか、車で10～15分で隣町の大型スーパーに行けるのであまり不便に感じることはありません。

Q. 山形弁が聞き取れるか不安です。

A. 何事も慣れです(笑)！それも移住の醍醐味と、楽しんでコミュニケーションしてください。

飯 豊 ある ある

仕事が終わりに家に帰ると玄関先に野菜や果物が置いてある。たまに量がすごい。



家の鍵をかけて外出すると、おすそ分けが置いていけないと愚痴を言われる。(そんな無茶な・・・)

温泉施設などで知り合いに遭遇する確率が高い。というより道行く人は大体知り合い。

ご近所に届け物に行っただけなのに、茶飲み話をしているうちに日が暮れる。



夏でも夜になると涼しくて目が覚める。

ATMと同じくらいコイン精米機がある。



ふとした瞬間に星空を見て幸せを感じる。

街灯の下やコンビニにカブトムシが落ちている。

若い女性も虫に強い。

水道水がめっちゃめっちゃおいしい

東京と比べてみた、山形の支出額！

子育て世帯平均支出金額

		山形	東京
収入	世帯収入	¥570,591	¥550,220
	税金・保険料	¥105,871	¥93,214
支出	食費	¥88,161	¥92,094
	住居・光熱費	¥29,370	¥49,257
	交通・通信費	¥46,790	¥48,226
	医療・教育	¥62,704	¥86,692
	教養娯楽	¥26,019	¥35,397
	その他	¥76,881	¥77,664
	合計	¥435,796	¥482,544
黒字額		¥134,795	¥67,676
東京との差		¥67,119	

→山形県は共働き世帯の割合が全国で第二位です。

山形では住居・光熱費を中心とした支出がぐっと抑えられるので、東京に比べて自由に使えるお金が増えます。

出典：総務省「平成26年全国消費実態調査」

／ 飯豊町をもっとよく知りたい方はこちら！ ／

飯豊町 役場 移住



問い合わせ先

飯豊町役場企画課

総合政策室

TEL：0238-87-0521

